

令和2年度 甲府市多文化共生推進事業計画（予定）

基本目標	施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	事業の方向性及びその理由	担当課
基本目標1 行政情報提供の充実	(1) 保健・福祉・医療	1 国民健康保険等の案内	○国民健康保険制度の周知【情報提供】 外国人被保険者に多言語のチラシを提供し、国民健康保険制度に対する理解を図る。	随時	本市に在住の外国人	英・中・韓・ス・ポ・タイ・タ・他	対応	配布パンフレットに（一財）自治体国際化協会の情報を活用	方向性：現状維持 理由：引き続き国民健康保険制度について周知し理解を図るため。	国民健康保険課
			○外国人が受診しやすい体制の整備を図る。（詳細は検討中）	随時	本市在住の外国人	英・中・韓	対応	市民課外国人相談担当職員	方向性：現状維持 理由：受診しやすい環境を整備するため。	国民健康保険課
		2 介護保険等の案内	○介護保険のしくみ【情報提供】 介護保険証発送時に、多言語による介護保険のしくみについての説明書を同封し、制度の周知をする。	随時	65歳到達者・転入者	英・中(簡)・中(繁)・韓・ポ・ス	なし	市民課外国人相談窓口、配布パンフレットに（一財）自治体国際化協会の情報を活用	方向性：現状維持 理由：引き続き介護保険制度について周知し、介護が必要になったときに適切に利用してもらうため	介護保険課
		3 甲府市子育てガイドブック等の配布	○甲府市子育てガイドブック等の配布【情報提供】 妊娠、出産、出産費用、医療、健康相談、乳幼児期からの経済的支援、保育所と幼稚園の違いなどの情報提供を行う。また、相談窓口等の主要部分について、外国語に訳した資料を作成し添付する。	通年	甲府市在住外国人	英、中、韓、葡、西	なし	なし	方向性：現状維持 理由：子育て支援情報を広く周知するため。	子ども支援課
		4 母子健康手帳の交付・健康診断や予防接種の問診票の交付	○健康づくり ①情報活性化モデル地区（新田地区）が開催する健康相談会への協力及び支援 ②国民健康保険の集団検診時における通訳者を派遣する。	通年	①新田地区（貫川団地桜ヶ丘自治会連合会） ②甲府市在住の外国人	①英・中・韓 ②英・中・韓音声通訳アプリ（全10言語：英・中・韓・インドネシア・タイ・ベトナム・ミャンマー・ポルトガル・フランス・スペイン）	対応	—	方向性：①現状維持 ②現状維持 理由：①モデル地区が相談会を開催する際に協力・支援していくため ②モデル地区に限らず、市内全域における外国人住民の集団受診を促進するため	市民課
			○甲府市民健康ガイドの予防接種ページ案内【情報提供】 外国人住民に英語によるチラシを提供し、正しい予防接種の知識を周知する。	通年	甲府市在住外国人	英	なし	なし	方向性：現状維持 理由：多文化共生のまちづくりを推進するため。	医務感染症課
			○予防接種予診票【情報提供】 外国人住民に多言語による予診票を提供し、適切に予防接種を受けられるようにする。予防接種の未接種者の把握を行い、訪問や健診の際に保健師が翻訳された資料等を利用しながら、未接種者への説明、支援を継続していく。	通年	甲府市在住外国人	英・中・韓・ポ・ス・タイ・タ・他	なし	なし	方向性：現状維持 理由：多文化共生のまちづくりを推進するため。	医務感染症課
			○母子健康手帳【情報提供】 外国人住民に多言語による母子健康手帳を提供し、産前産後育児に役立てる。 ※本庁舎 子ども相談センターにおいても交付できる。	随時	甲府市在住の外国人世帯	英・中・韓・ポ・ス・タイ・タ・ベ・イ	なし	なし	方向性：現状維持 理由：安心して子育てを行える多文化共生のまちづくりを推進するため。	母子保健課
			○乳幼児健診問診票【情報提供】 外国人住民に多言語による問診票を提供し、正しい問診ができるようにする。 ※3か月、1歳6か月、2歳児歯科、3歳	随時	甲府市在住の外国人世帯	英・中・韓・ポ・ス	なし	なし	方向性：現状維持 理由：安心して子育てを行える多文化共生のまちづくりを推進するため。	母子保健課

令和2年度 甲府市多文化共生推進事業計画（予定）

基本目標	施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	事業の方向性及びその理由	担当課
(2) 学校教育	1	個別教育相談の実施	○児童、生徒、保護者との教育相談 児童、生徒、保護者との母語を話す日本語指導員等を介しての学校生活や進学等に関する教育相談	随時	市立学校に在籍している外国籍の児童・生徒	英・中・韓・ポ・ス・タイ・他	—	—	方向性：継続 理由：引き続き、支援の必要な家庭への声かけ等に努める。	学校教育課
			○就学案内のチラシ（文部科学省）【情報提供】 外国人児童生徒のための就学ガイドブックの提供。その際、必要に応じて山梨子どもネットについても周知。	随時	甲府市在住の外国人世帯	英・中・韓・ポ・ス	なし	なし	方向性：現状維持 理由：現在対応している言語で足りているため。	学事課
			○小中学校入学案内の発送 小中学校に入学する児童生徒の保護者に入学案内を送付。 ○入学案内を送付後、反応の無い世帯に対して家庭訪問を実施し、一条校への入学希望の有無や無い場合の就学先（インターナショナルスクールなど）の確認を行っている。	年1回	甲府市在住の外国人世帯	英・中（簡）・中（繁）・韓・ポ・ス	対応	なし	方向性：現状維持 理由：現在対応している言語で必要な案内はできているため。	学事課
			○保健調査票等の配布 小中学校に在籍している児童生徒に対して保健関係諸用紙を配布	年間	児童・生徒及びその保護者	英・中（簡）・韓・ポ・ス	対応	なし	方向性：現状維持 理由：在籍している児童・生徒への多言語の対応が必要なため。	学事課
			○外国語指導助手の招聘等 姉妹都市であるデモイン市及び県内在住の外国語指導助手を市立小・中学校、甲府商業高校へ配置することにより、児童・生徒への生きた英語学習機会を提供する。	通年	市立学校に在籍している児童・生徒	英	—	デモイン市教育委員会	方向性：継続 理由：児童・生徒への生きた英語学習機会を引き続き提供する。	学校教育課
	4	日本語指導の充実	○児童・生徒への日本語指導 日本語指導センター校配置教諭、母語を話す日本語指導員による日本語指導	通年	市立学校に在籍している外国籍の児童・生徒	英・中・韓・ポ・ス・タイ・他	—	山梨県教育委員会	方向性：継続 理由：県教委へ加配・増員等を継続して要求していく。	学校教育課
			○わが家の防災マニュアル【情報提供】 「わが家の防災マニュアル外国語版」を市民課へ設置。（転入者等へ配付）	通年	甲府市への外国人転入者及び甲府市在住の外国人	英・中・韓・ポ・タガログ	対応	なし	方向性：現状維持 理由：外国人市民の避難支援を行うため。	防災企画課
			○「アプリ」や「甲府市防災ポータル」など、防災情報を取得できるツールをはじめ、災害への備えや避難行動など、防災情報を提供する機会を創出し、いざという時の避難行動へ繋がるよう取り組む。【情報提供】	通年	甲府市在住の外国人ほか	ツールについては、英・中・韓	—	なし	方向性：現状維持 理由：防災教室等の実施を通して、いざという時の避難行動につなげていくため。	防災企画課
			甲府市洪水ハザードマップ中国語・韓国語版を窓口等に設置。	令和2年度より	甲府市在住の外国人	中・韓・英	なし	なし	方向性：拡大（R1比） 理由：英語圏以外の外国人在住者へも周知するため	道路河川課
			外国人留学生と日本の大学生及び自主防犯ボランティア団体の安全安心合同パトロールの実施	随時	甲府市在住の外国人	なし	なし	警察・自主防犯ボランティア団体・山梨学院大学ほか	方向性：現状維持 理由：支援関係団体との交流を通じて、地域における安全安心に係る意識の高揚と普及を図る。	危機管理課

令和2年度 甲府市多文化共生推進事業計画（予定）

基本目標	施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	事業の方向性及びその理由	担当課	
(4)	地域活動・市民生活	1	自治会への理解・加入案内	○継続した情報の提供 市民課と連携し、やさしい日本語版や外国語版のチラシの配布を通じ、自治会活動への理解や加入促進に努める。	通年	甲府市在住の外国人	英・中・韓・ポ・ス	対応	市民課	方向性：現状維持 理由：多文化共生のまちづくりを推進するため。	協働推進課
		2	ゴミの出し方の案内	○ごみの出し方【情報提供】 外国人住民に、全面改訂した多言語による「ごみの分け方・出し方」の冊子を提供し、ごみの正しい出し方の周知を図る。	随時	甲府市在住の外国人世帯	英・中・韓・ポ・ス・タイ・他	なし	減量課	方向性：現状維持 理由：引き続き周知が必要であることから、継続して事業を行う。	減量課
	情報提供・相談	1	生活関連情報の提供	○甲府市外国人生活ガイドブック【情報提供】 甲府市に住む外国人向けに、さまざまな手続きや知識を掲載し、情報提供に努める。	通年	甲府市在住の外国人	英・中・韓・ポ・ス・日・ベトナム（追加）	対応	—	方向性：多言語化推進（ベトナム語版作成） 理由：外国人住民に日本の各種制度等について理解してもらうため	市民課
		2	やさしい日本語や多言語を用いた行政情報の提供	○多言語対応 48事業 ○やさしい日本語 26事業 ※項目の対応言語・やさしい日本語による						方向性： 理由：	各課
		3	ホームページによる行政情報の提供	○やさしい日本語での対応を的確に翻訳されるよう努める。 ○ホームページの多言語への対応（自動翻訳や音声読上げ） 市内在住外国人の動向を見る中で、対応できる言語を考えていく。	通年	外国人	翻訳；英・中（簡体字、繁体字）韓国・ポルトガル・スペイン・フランス・イタリア・ヒンディ・インドネシア・ベトナムの11言語。音声読上げ対応；翻訳対応言語のうち、中（繁体字）・インドネシアを除く8言語。	対応	なし	方向性：現状維持 理由：令和元年度中に、市内在住外国人の国籍を確認し、ベトナム語（翻訳）の対応を行ったことにより、在住人口の多い言語はほぼ網羅された。今後も状況を勘案する中で対応を行っていく。	シティプロモーション課
		4	相談窓口の設置	○外国人相談コーナーの設置 ①外国人とその家族等を対象に、英語・韓国語・中国語を話せる3名の嘱託職員を配置するとともに、その他の多言語に対応するため音声翻訳システムを活用し、日常生活における相談に対応していく。 ②就学相談は、学校教育課と連携し不就学児童・生徒が生じないように努める。	通年	①甲府市在住の外国人 ②甲府市在住学齢の外国人及び保護者	①②英・中・韓音声通訳アプリ（全10言語：英・中・韓・インドネシア・タイ・ベトナム・ミャンマー・ポルトガル・フランス・スペイン）	対応	①なし ②学校教育課	方向性：①②現状維持 理由：①外国人とその家族に日本で生活するうえでの相談事があるため ②不就学児童・生徒が生じないようにするため	市民課

令和2年度 甲府市多文化共生推進事業計画（予定）

基本目標	施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	事業の方向性及びその理由	担当課
		5 税・料の納付相談等	○外国人のための保険料納付相談 甲府市在住の外国人においては、制度が理解できない為、保険料を滞納となるケースも出てきている。このため個々の世帯の生活状況に応じた納付指導を行っていく。	随時	国民健康保険料を滞納している外国人	英・中・韓・ポ・ス・タイ・タ・他	対応	市民課外国人相談窓口	方向性：現状維持 理由：随時対応を行なうため。	国民健康保険課
			○外国人のための保険料納付相談 介護保険制度が理解できない為、介護保険料を滞納する場合が生じている。このため、制度の理解を図り、個々の生活状況に応じた納付指導を行っていく。	随時	介護保険料を滞納している外国人	英・中・韓	なし		方向性：現状維持 理由：納付相談は、個々の生活状況に応じた対応が必要なため。	介護保険課
			○外国人のための保険料納付相談 甲府市在住の外国人においては、制度が理解できていないため、保険料が滞納となるケースがある。	随時	後期高齢者医療保険料を滞納している外国人	英・中・韓	なし	市民課外国人相談窓口	方向性：現状維持 理由：滞納相談については、個々の相談内容が異なるため	高齢者福祉課
			滞納者の日本語の理解度に応じてわかりやすい日本語の使用を行う。	随時	市税を滞納している外国人	英・中・韓・ポ・ス	対応	市民課外国人相談担当職員	方向性：現状維持 理由：随時対応のため	滞納整理課
			○外国人滞納者への納付指導 やさしい日本語での対応を取りながら、各世帯の生活状況に応じた納付指導を行っていく。	随時	住宅使用料を滞納している外国人	英・中・韓	対応	市民課外国人相談窓口	方向性：現状維持 理由：各世帯の生活状況に応じた納付指導が必要なため	住宅課
			○水道料金等の使用開始申込の促進 給水区域内に住む外国人向けに、使用開始手続きを促進するチラシを配布する。	通年	給水区域内に在住の外国人	英・ポ・中・韓	なし	なし	方向性：現状維持 理由：給水区域のアパートや賃貸住宅へ入居時に使用開始申し込みの手続きをせずに無断使用している外国人に向けて使用開始の促進を行うため。	営業課

令和2年度 甲府市多文化共生推進事業計画（予定）

基本目標	施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	事業の方向性及びその理由	担当課
基本目標2 協働の促進	(6) 多文化共生に向けての社会参加促進	1 市政に対する意見等の促進	○継続した情報の提供 市民課と連携し、やさしい日本語版や外国語版のチラシの配布を通じ、市政への意見制度について周知に努める。	通年	甲府市在住の外国人	英・中・韓	対応	市民課	方向性：現状維持 理由：多文化共生のまちづくりを推進するため。	協働推進課
		2 防災・防犯活動への参加促進・意識啓発	1 大学などの学生や市内に居住する外国人を対象とした防災講話を実施予定 2 甲府市総合防災訓練への参加を促す。	通年	大学等の生徒、甲府市に居住する住民	多言語	対応	1 大学、国際交流センター 2 自治会	方向性：現状維持 理由：防災講話については市民課からの要請を受け開催している。また、甲府市総合防災訓練へ外国人の参加を募るため積極的な広報を行う。	防災指導課
		3 多文化共生関連の講座・研修	○日本で生活する外国人のための「日本語・日本文化講座」を山梨県立大学に委託し実施する。	通年	甲府市在住・在勤・在学の外国人	—	対応	—	方向性：現状維持 理由：多文化共生のまちづくりを推進するため。	市民課
			○「やさしい日本語サロン」（日本語・中国語講座） モデル地区住民が講師となる日常会話の講座を支援する。 (平成30年度から主催は地区、市は支援)	通年	新田地区の住民（モデル地区）	英・中・韓	対応	新田地区	方向性：現状維持 理由：地区が主体となる自主運営を支援・協力するため	市民課
	(7) 多文化共生のための人材育成と人材活用	4 留学生等に向けた合同企業説明会の開催	○外国人（主に留学生）と市内企業の雇用にかかるマッチング機会を創出し、市内企業への就職を促進する。	随時	留学生や外国人全てに対応	—	対応	検討中	方向性：現状維持 理由：今後、外国人の市内企業への就職ニーズが高まることが予想されるため。	雇用創生課
			○「やさしい日本語会話・異文化体験サロン」外国人相談員が進行役となり、日常会話・日本文化を体験する。 ①定期実施 ②外国人労働者を対称とした出前講座を開催する。	①通年 ②通年	甲府市在住・在勤・在学の外国人（日本人も可）	英・中・韓	対応	①なし ②市内企業に勤務する外国人労働者	方向性：①現状維持 ②新規 理由：①②外国人住民の増加に伴い、多文化共生のまちづくりを推進するため。	市民課
		1 人材育成研修・講座の支援	○市役所職員のための「やさしい日本語講座」外国人・日本人ともにわかりやすい日本語で接遇することを目標に職員を対象に実施する。(隔年)	通年	市役所職員	なし	対応	一般財団法人自治体国際化協会	方向性：現状維持（隔年実施であるが、新年度以降講師派遣が可能になった場合は講師派遣を申請し開催する。） 理由：多文化共生のまちづくりを推進する必要があるため、講師派遣が可能な場合は実施する。	市民課
		2 多文化共生のための人材活用	○多文化共生リーダーの育成 「やさしい日本語会話・異文化体験サロン」における各種体験等を通して多文化共生のリーダーを育成していく。 ①定期実施 ②出前講座	①通年 ②通年	甲府市在住・在勤・在学の外国人（日本人も可）	英・中・韓	対応	①なし ②市内企業に勤務する外国人住民	方向性：①現状維持 ②新規 理由：①②外国人住民の増加に伴い、多文化共生のまちづくりを推進するため。	市民課

令和2年度 甲府市多文化共生推進事業計画（予定）

基本目標	施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	事業の方向性及びその理由	担当課		
(8)	日本語の 学習・文 化の学び	1	「日本語・日本文化講座」等開催情報の提供	○情報の提供 甲府市の各関係機関の窓口へやさしい日本語や多言語化したパンフレットを設置するとともに、様々な機会を捉えてPRする。	随時	甲府市在住の 外国人	英・中・韓・ ポ・ス	対応	—	方向性：現状維持 理由：多文化共生のまちづくりの推進に向け、事業のPRが必要であるため	市民課	
		2	図書館・公民館での日本語学習関連教材の充実	【情報提供】 日本語学習に関連した所蔵資料の利用・貸出等	随時	図書館利用者	英・中 他	なし	なし	方向性：現状維持 理由：引き続き関連した図書の購入に加えて、利用貸出を行っている。	図書館	
基本目標3 国際化への対応	(9)	国際交流の推進	1	姉妹・友好都市等との交流事業の推進	○姉妹・友好都市等との交流事業 国際親善の一環として、1958年（昭和33年）8月にアメリカ合衆国アイオワ州デモイン市、1961年（昭和36年）4月に同国カリフォルニア州ロダイ市、また、1975年（昭和50年）8月にフランス共和国アキテーヌ州ピレネー・アトランティック県ポー市、そして、1984年（昭和59年）9月に中華人民共和国四川省成都市と姉妹・友好都市の締結を行うとともに、2002年（平成14年）の9月には大韓民国忠清北道清州市と気兼ねなく交流が図れる友情都市を締結し、国際理解を深めている。	随時	姉妹・友好都 市等	英・仏・中・韓	—	事業内容に応じた 関係部署等	方向性：現状維持 理由：姉妹・友好都市等との交流を通じて、行政間だけでなく、市民の相互理解と友好親善を深め、世界平和の推進に寄与するため。	秘書課
			2	海外姉妹校児童・生徒との交流の推進	○姉妹・友好都市との交流 国際性豊かな視野の広い青少年の育成と姉妹都市等との交流を図ることを目的に、姉妹都市デモイン市、及び友好都市成都市と海外研修派遣事業及び受入事業を実施している。 令和2年度は、成都市へ海外研修派遣団を派遣し、成都市から教育交流派遣団の受入を行う予定である。	随時	市立中学生・ 甲府商業高校 生	英・中	—	デモイン市教育委 員会 成都市教育委員会	方向性：継続 理由：引き続き、姉妹都市等との交流派遣に努める。	学校教育課
			3	食の異文化交流会	○食の異文化交流会 外国人留学生と市民との、食を通じた異文化交流会を開催する。	年2回	甲府市在住又 は甲府市の学 校に通ってい る留学生	—	対応	山梨県女性のつば さ連絡協議会こ うふ支部会	方向性：現状維持 理由：外国人留学生と日本の代表的な料理や母国の料理を作り食事をする中で、お互いの食の文化を理解し、外国人と市民とのふれあい交流を促進するため。	秘書課 (国際親交委員 会)
			4	学生レポーター(留学生)による情報の提供	○留学生レポーターによるブログの発信 市内大学等に在籍する留学生を留学生レポーターに委嘱し、日本語と母国語でブログ記事を作成し、情報発信していただく。 ○やさしい日本語対応に努める。	通年	大学等に在籍 する留学生	留学生の対応で きる言語	対応	県内大学	方向性：現状維持 理由：本市の魅力を多言語で発信することができるため。	シティプロモ ーション課

令和2年度 甲府市多文化共生推進事業計画（予定）

基本目標	施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	事業の方向性及びその理由	担当課	
		5	2020東京オリンピック・パラリンピック事前合宿推進事業	○2020東京オリンピック大会に伴う、フランス卓球・レスリングチームの事前合宿の受入れを行うとともに、市民等とのホストタウン交流を実施する。	令和2年7月中旬～8月上旬	市民	フランス語	—	無	方向性：オリンピックを契機に市民とフランス選手との交流を図る。 理由：世界レベルのスポーツ選手と接することにより、オリンピックの機運醸成と国際感覚を養う機会とする。	国際交流課
		6	国際交流員の活用	フランス人の国際交流員による、放課後児童クラブ等での遊びによる異文化体験の実施。	通年	未就学児～小学生	フランス語	—	無	方向性：継続 理由：幼少期から外国文化に接することにより、国際感覚を養う。	国際交流課
		7	留学生と高校生との交流会	市内4大学の留学生と市内高校生によるイベント等を通じた交流を行う。	令和2年11月頃	外国人留学生・市内高校生	参加者による	—	無	方向性：継続 理由：市内4大学の留学生と高校生が交流することによりグローバルな人材育成を行う。また、交流の様子をSNS等により海外へ情報発信し甲府市の魅力を伝える。	国際交流課
		2	公共施設・生活関連施設の多言語化促進	○宝石の街甲府のPR「KOFU NO KIRAMEKI MAP」の配布 中心市街地のジュエリー関連店舗等を紹介するマップを配布。観光客等に中心市街地を回遊してもらい、活性化を図る。	通年	外国人観光客および県外からの観光客	中国語、英語	検討	特になし	方向性：多言語版の作成 理由：複数言語が一体化した冊子の方が利便性が高いため。	商工課
				○公共サイン計画の推進 甲府市が設置する公共サインにおける多言語表記と表記基準の統一化を図る。	—	市内在住者及び来訪者	英語外	—	なし	方向性：現状維持 理由：継続的な取組が必要であるため	都市計画課
			多言語での外国人向け観光情報の発信	①甲府市観光案内所における多言語対応 甲府市観光案内所において、英・中（繁）・中（簡）に対応できる職員による案内対応及び、無料Wi-Fiやタブレット端末（3社間通話や翻訳アプリ搭載）を活用し、外国人観光客の利便性の向上に努める。 ②JNTO（日本政府観光局） 平成29年度より加盟しているJNTOに対して、多言語による本市の観光情報を提供し、JNTOのSNS等で配信する。	通年	外国人観光客	①英、中（繁）、韓、ス、ポ、タイ、タ、その他5カ国（3者通話のみ掲載） ②英・韓・中（簡）・中（繁）・タイ・ベトナム・インドネシア	—	①（一社）甲府市観光協会 ②JNTO	方向性：現状維持 理由：来甲した外国人観光客に対し、丁寧且つ確に必要観光情報等の案内をすることは重要であるため。	観光課
		3	無料公衆無線LAN環境の整備促進	○無料公衆無線LAN（Wi-Fi）整備推進事業 市内を訪れる外国人観光客のサービス・利便性の向上を図ることを目的に、公衆無線LAN（無料Wi-Fi）の整備を推進する。	通年	外国人観光客	①ソリューション（主要観光施設4台）…日・英・中（簡）・中（繁）・韓、インドネシア ②①以外…日・英	—	NTT東日本山梨支社	方向性：拡大 理由：今後も本事業の紹介や案内等を進め、設置数の増加を目指す。	観光課

令和2年度 甲府市多文化共生推進事業計画（予定）

基本目標	施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	事業の方向性及びその理由	担当課
基本目標4 組織体制の整備	(11) 推進体制の整備	1 委員会の設置	甲府市多文化共生推進委員会の設置 「甲府市多文化共生推進計画2016」に掲げた事業の推進状況等について評価・検証を行い、着実な計画推進を図る。	1年：3回（内メール会議1回）	—	—	—	—	方向性：現状維持 理由：「甲府市多文化共生推進計画2016」の着実な推進を図るため。	市民課
		2 計画検討委員会の設置	甲府市多文化共生計画検討委員会の設置 「甲府市多文化共生推進計画2021」の新たな計画づくりに向けた検討を行う。	1年：5回	—	—	—	—	方向性：新規 理由：次期「甲府市多文化共生推進計画」を策定するため。	市民課
		2 庁内連絡会議の設置	甲府市多文化共生庁内連絡会議の設置 「甲府市多文化共生推進計画2016」に掲げた事業の推進状況等について調査・研究を行い、着実な計画推進を図る。	1年：3回	—	—	—	—	方向性：現状維持 理由：「甲府市多文化共生推進計画2016」の着実な推進を図るため。	市民課
	(12) 拠点の整備	1 情報拠点の整備	○情報発信拠点 各担当課や関係諸機関等と連携し、実施している多文化共生施策や活動の情報収集を行い、やさしい日本語や多言語化で外国人市民への情報発信拠点とする。	通年	甲府市在住の外国人	英・中・韓・ポ・ス	対応	—	方向性：現状維持 理由：多文化共生のまちづくりを推進するため。	市民課
		2 地域拠点の整備	○情報活性化モデル地区の設置 外国人が集住している新田地区であるモデル地区に対して、地区の自主運営を支援していく。	通年	新田地区の住民（モデル地区）	英・中・韓	対応	—	方向性：現状維持 理由：多文化共生のまちづくりを推進するため。	市民課
		3 市民、ボランティア団体、関係機関等との連携	○防災に関する活動 市内の大学や専門学校の留学生を対象とした防災教室を行う。	通年	留学生及びその他学生	英・中・韓・ポ・タガログ・日	対応	山梨県国際交流協会	方向性：現状維持 理由：多文化共生のまちづくりを推進するため。	市民課

留意事項

多文化共生
対応言語の種類
やさしい日本語

国籍や民族などの異なる人々が、文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと
英語＝英、中国語＝中（簡）・中（繁）、韓国語＝韓、ポルトガル語＝ポ、スペイン語＝ス、タイ語＝タイ、タガログ語＝タ、その他＝他
対応済＝「対応」、未対応＝「なし」、該当なし＝「—」